

これまでに順天堂大学スポーツロジックセンターでの調査にご協力いただいた皆様へ

日頃より、順天堂大学大学院医学研究科スポーツロジックセンター「骨格筋機能が脳血管障害、認知機能障害に及ぼす影響：Community-based study」の研究にご協力いただき、御礼申し上げます。この度、「高齢女性における運動が骨格筋機能及び認知機能に及ぼす影響の研究」(以下「本研究」といいます。)を行う運びとなりましたのでご連絡いたします。

本研究では、65歳以上の女性を対象とし、運動の有無が介護の要因となっている転倒・骨折、関節疾患、認知機能の低下の発生率を明らかにすることを主な目的としています。

つきましては、これまでの調査で集めたデータを上記の目的のために使用させていただきます。

この研究の対象となる方は、2015年9月1日からのスポーツロジックセンター「骨格筋機能が脳血管障害、認知機能障害に及ぼす影響：Community-based study」での調査測定を受けた女性の方になります(これから受けられる方も含みます)。

・利用させていただくデータは下記のとおりです。

年齢、身体組成、運動機能肝炎指標(筋力・バランス能力・体力・身体活動量など)、骨密度、生活習慣の質問紙調査

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 倫理委員会承認日 ~ 2033年3月31日まで
- ・研究責任者 田村 好史

すでに測定済みのデータを使用する研究であり、この研究のためだけに新たに検査や費用が生じることはなく、また使用させていただいた皆様への謝礼等もありません。

皆様の情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、スポーツロジックセンターの研究費と、株式会社カーブスジャパンの資金の提供を受け、研究者が株式会社カーブスジャパンの協力を得て実施いたします。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では皆様から同意取得はせず、その代りに対象となる皆様へ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる方やその代理の方で、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学大学院医学研究科スポーツロジックセンター

電話：03-3837-0618 (直通)

研究担当者：吉澤 裕世